

2009年4月16日

自由民主党、公明党、民主党、日本共産党、社民党、国民新党
各政党政策責任者および衆・参 厚生労働委員会委員 各位

介護保険を持続・発展させる 1000万人の輪
共同代表 樋口恵子
共同代表 白澤政和
共同代表 高見国生

介護保険に係わる公開質問状
(次回総選挙に向けて)

「介護保険を持続・発展させる 1000万人の輪」は、利用者・その家族・事業者・介護労働者・自治体など多様な立場の個人や団体が参加するネットワーク組織です。

私たちは、介護保険を持続・発展させるために本状に添付した「3つのビジョン、5つ星の行動目標」を掲げて活動しております。

さて、このたびは今年中に必ず実施される総選挙に際して投票行動の指針とするため、社会保障制度の重要な一角を占める介護保険について以下の質問を各政党に提出するものです。

この質問状を受け取られた政党のご回答をお願いいたします。また、来る5月13日に当組織が開催する政策討論会に各政党から代表者お一方にご出席いただきたくお願いいたします。(詳細については、別途事務局が打ち合わせをさせていただきたく存じます。)

なお、この公開質問状は自由民主党、公明党、民主党、日本共産党、社民党、国民新党の介護保険に係わる政策責任者、衆・参両院 厚生労働委員会委員の方々にお送りしています。

介護保険を持続・発展させる 1000万人の輪 事務局
(委託先): 特定非営利活動法人市民福祉団体全国協議会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館 1F
Tel: 03-6809-1091 Fax: 03-6809-1093
【 e-mail 】 kaigo@1000man-wa.net
【 HomePage 】 <http://1000man-wa.net>
担当: 福原 秀一 (fukuhara@seniornet.ne.jp)

2009年4月16日

介護保険を持続・発展させる 1000万人の輪

介護保険に係わる公開質問

総論的質問

1. 貴政党は直近の総選挙に向けて、マニフェストを作成する予定ですか。そのマニフェストで「介護保険制度」は独立した項目として取り扱いますか。
2. 貴党の「介護のビジョン」をお示してください。その折、日本の社会保障制度の現状は「低福祉・低負担」なのか「低福祉・中負担」なのかなどを示し、言葉の尺度をご定義ください。そして目指す姿をお示してください。そして更に、後期高齢者医療制度、障害者自立支援法などとの関連にも触れてご説明ください。
3. 介護保険制度の今後の財源（保険料、公費負担割合、利用料など）について見解を示してください。
4. 現行介護保険制度の提供するサービス（①対象者、②サービスメニュー）、介護認定基準は、適切かつ十分だとお考えですか。そうではないとお考えの場合、改善すべき項目を挙げご意見を伺わせてください。

各論的質問

1. 介護保険では要介護度を7段階に分けています。また、介護報酬体系は加算が複雑に定められています。このような制度の在り方についてご意見を伺わせてください。
2. 4月現在問題となっている要介護認定方法の在り方についてのご意見もお聞かせください。
3. 介護保険は地方分権を進める上でよき試金石になると期待されてスタートしました。今後、介護保険を運営していく上で、国と自治体、自治体と市民の役割分担を改める必要性がありますか。ご意見を伺わせてください。
4. 現在、緊急経済対策として検討されている報酬の見直しで、良質な介護人材の確保と介護職の地位向上が達成されると考えられるでしょうか。また介護人材確保についての政策をお聞かせください。

以上

介護保険をよくするために

介護を社会の柱に据えるために

3つのビジョン、5つ星の行動目標

3つのビジョン

1. 介護保険は人生 100 年のセーフティネット。機能強化をすすめよう。
2. 介護保険から始めよう、地方分権・参画型デモクラシー
3. 地球まるごと高齢化時代。人間の命を守る介護の質を高め超高齢国日本から世界に発信しよう。

5つ星の行動目標

1. **わかりやすくシンプルな制度に**
利用者である高齢者が理解し、自ら選択できる制度に。現状は複雑すぎます。
2. **利用者・市民の声が反映できる仕組みを明確に**
「1000 万人の輪」では現場の声をもとに研究をすすめ提言します。当事者の思いがつねに伝わり、反映できる制度を求めます。
3. **ひとりぐらし、低所得者、老老、認認介護の増加。利用者側の変化に応じた切れ目ないサービス提供と適切な費用負担の在り方**
日本の人口構造・世帯構造は急変しています。変化に対応したサービスと費用負担のあり方が必要です。介護格差をひろげてはなりません。
4. **良質な介護人材の確保と介護職の地位向上、専門職間の連携強化**
介護はあくまでも人間が人間に対する営みです。介護する人が幸せでなければ介護される人も幸せにはなりません。
5. **介護を軸とした新しい地域の創生**
自助・協助・公助、医療と福祉の連携、企業の協力、学校などの社会資源を活用し、世代間交流をすすめ、あらゆる世代のしあわせを支える地域ルネッサンス。

「介護保険を持続・発展させる1000万人の輪」

〈共同代表〉

樋口 恵子 (高齢社会をよくする女性の会 理事長)
白澤 政和 (大阪市立大学大学院 教授)
高見 国生 (認知症の人と家族の会 代表理事)

〈運営委員 (50音順)〉

渥美 雅子 (弁護士)
新井 倭久子 (高齢社会をよくする女性の会 事務局長)
石毛 鏝子 (市民福祉サポートセンター 代表)
稲葉 敬子 (城西国際大学介護兼任講師)
上村 晃一 (SILサービス向上研究会 会長)
内田 千恵子 (日本介護福祉士会 副会長)
大熊 由紀子 (元朝日新聞論説委員、国際医療福祉大学 教授)
沖藤 典子 (ノンフィクション作家)
勝田 登志子 (認知症の人と家族の会 副代表理事)
河原 四良 (UIゼンセン同盟日本介護クラフトユニオン 会長)
北村 俊幸 (日本在宅介護協会 研修広報副委員長)
木間 昭子 (高齢社会をよくする女性の会 理事)
坂口 郁子 (たすけあい大田はせさんず 理事長)
坂林 哲雄 (日本高齢者生活協同組合連合会 専務理事)
杉 啓以子 (江東園 事務局長)
鷺見 よしみ (日本介護支援専門員協会 副会長)
住田 裕子 (弁護士)
袖井 孝子 (お茶の水女子大学 名誉教授)
田中 尚輝 (市民福祉団体全国協議会 専務理事)
萩原 直三 (日本アビリティーズ協会 副会長)
馬袋 秀男 (『民間事業者の質を高める』全国介護事業者協議会 理事長)
平石 京 (長岡市民生委員推薦会委員)
平野 覚治 (老人給食協力会ふきのとう 代表)
牧野 史子 (介護者サポートネットワークセンターアラジン 理事長)
森永 伊紀 (ホームヘルパー全国連絡会 事務局長)
山崎 摩耶 (岩手県立大学 教授)
山下一 平 (ヤマシタコーポレーション 社長)
渡辺 ひろみ (秋桜舎コスモスの家 理事長)

〈監事〉

中島 由利子 (介護者サポートネットワークセンターアラジン 事務局長)
望月 幸代 (ミズ総合企画 代表取締役)

介護保険の未来を語る!!

政党代表との政策討論会を開催!

自民党、公明党、民主党、共産党、社民党、国民新党 (予定)

日時: 2009年5月13日(水) 18:30 ~ 20:00

会場: 星陵会館ホール (定員: 400人)

主催: 介護保険を持続・発展させる 1000万人の輪

入場無料 どなたでもどうぞ

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-16-2

Tel: 03-3581-5650

地図 URL: <http://www.seiryokai.org/kaikan.html>

地下鉄有楽町線、半蔵門線、南北線 永田町駅下車 6番出口徒歩3分

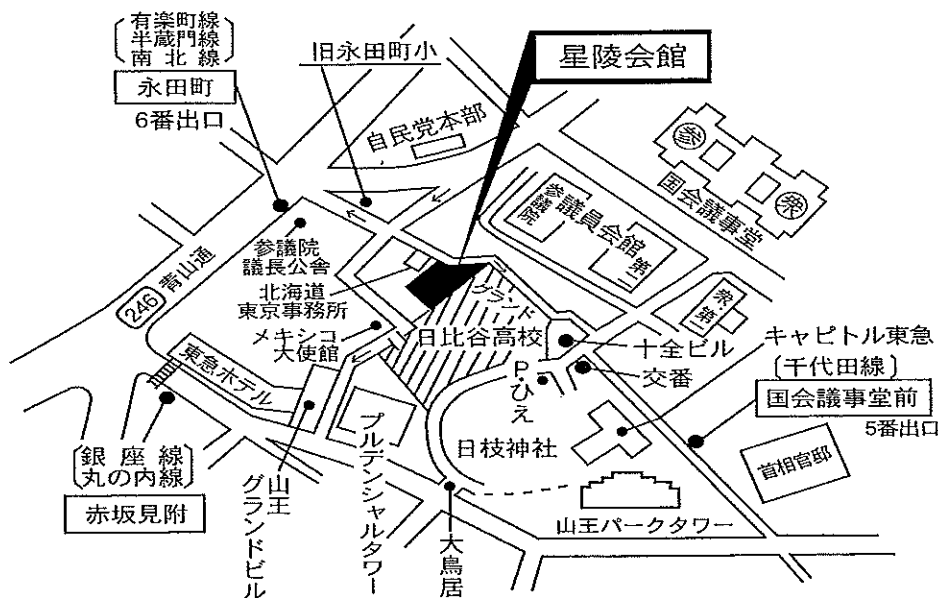
国会議事堂前駅、溜池山王駅、赤坂見附駅からも5~7分

参加のお申し込みは、「介護 1000万人の輪」事務局へ FAX: 03-6809-1093

E-mail: kaigo@1000man-wa.net

「介護 1000万人の輪」は4月16日、自由民主党、公明党、民主党、日本共産党、社民党、国民新党の各党に、「介護保険に係わる公開質問状」を提出しました。総選挙は今年中に必ず行われる情勢下、私たち国民は投票行動を決められる十分な情報を得ているでしょうか。私たち「介護 1000万人の輪」は、財政再建が至上といわれていた時期を越え、リーマン・ショック後の経済立て直しに向かう現状で、介護保険制度の見直しが景気浮揚策の一環としてのみ論じられてはならないと考えています。

この公開討論会を機会に政党ごとの介護保険制度への政策相違点を見極めたいと思います。近づく総選挙のためにも、介護保険の利用者、その家族、介護従事者、介護事業者、学識経験者、自治体など広い範囲の方々のご参加をお願いいたします。



当日入場受付にて、支持者(サポーター)登録の受付もいたします。

* 設立趣旨や賛同者、支持者については会場でお配りするパンフレットでご確認ください。